## 省エネ・環境教育推進事業講師派遣委託業務 実施報告書

(環境教育(ごみ分別)出前講座)				
実施日	2022 年 6月9日(木) 11:25~12:10			
業務分類	ごみ処理教育(ごみ分別ゲーム 等) 講師派遣業務			
対象校	宇部市立 東崎	技波 小学校	場所	体育館
対象者	4年1組(部分)+2組		人数	37 人
学校側担当者	波木先生			
実施者	講師	UNCCA 太田、支援者:松井(UNCCA)		
(団体名及び氏名)	立会者			
<b>寒 施 内 容</b>	<ul> <li>(1)ゴミ分別ゲーム 機材準備作業</li> <li>(2)ゴミ分別ゲーム実施</li> <li>(3)ゴミ分別ゲーム採点</li> <li>(4)機材後片付け・運搬</li> <li>【講座実施状況】</li> <li>① 以下の要領で環境(ごみ分別)教育、続いてごみ分別ゲームを実施した。</li> <li>② パワーポイント資料により宇部市のごみ処理、及び分別方法の概要を説明し、分別・リ ゴミ処理の説明サイクルの重要性を説明(授業)した。</li> <li>③ 上記の説明(授業)と並行して、宇部市が実施している9種類の分別方法を表示した箱と表示板及びゴミの名前が書かれたゴミ名称札を配備した。</li> <li>④ パワーポイントによるごみ分別の学習の後、1組を赤帽と白帽の2グループに分かれて、マット上に裏返しに置かれたごみ名称札(例えば蛍光灯)を分別箱の中に正しく分類して入れるゲームを行った。</li> <li>⑤ 35枚のゴミの名前が書かれたカードが正しく分別されたが復習を兼ねて答え合わせを行いもう一度学習した。</li> <li>⑥ 先生を通じて、正答表を全員に配布し、帰宅後に家庭で再度学習するように依頼した。</li> <li>☆今回の正解数及正解率青組 17/35=48.6%</li> </ul>			

青組 17/35 = 48.6%27/35 = 77.1%赤組

平均 =62.8%



ごみ分別ゲーム風景

## 備 感想•反省

- ① 4年生全体が2グループに分かれて、ゴミ学習組とパッカー車見学組に分かれて、3 時限と4時限の連続授業となった。
- ② 先生の要望により授業の終わりに質問コーナーを設けた所、(イ)『危険ゴミ』はどこで 処理されるのか、(ロ)紙ラベルの付いたプラ弁当箱などはどうすれば良いのか、(ハ)腐 った食品はどごに捨てれば良いか、など様々な質問が出て、一つ一つ丁寧に回答す ることにより、ごみ分別への理解をより深めて貰うように努めた。
- ③ 質問コーナーの終了後に、挙手した5~6名の生徒から、地球温暖化の恐ろしさや詳 しくて具体的なごみ分別の方法を楽しく学んだ等の感想を聞かせて貰った。